

### 1 どういう性格・パーソナリティか

型	性格の側面	弱	普通	強	指数
思索型	内閉性 : 社交意識が低い				65
	客観性 : 思考的思慮深い				55
活動型	身体性 : 機敏な・気軽な				43
	気分性 : 感情のまま行動				54
努力型	持続性 : 几帳面・忍耐力				45
	規則性 : 常識的・順法的				58
積極型	競争性 : 勝気な・積極的				50
	自尊心 : 気ぐらいが高い				45
自制型	慎重性 : 見通しをつける				65
	弱気さ : 超越苦勞・遠慮				74

この人の中心性格は「自制・弱気さ」および「思索・内閉性」であるが、「自制・慎重性」や「努力・規則性」といった側面も本人は意識している。

「自制・弱気さ」及び「思索・内閉性」の人のパーソナリティスケッチ  
 過信せず、見通しがつくまで動かない慎重さが本質といえる。思いやりがあり、自分を抑える良さもあるが、問題が起こると自罰的傾向をとり、クヨクヨと取り越し苦勞をする傾向がある。どちらかといえば、気弱で引込み思案の人である。神経が細かく過敏な性格で、人前にでると緊張し堅くなり、余裕がなくなると多少不安定な行動をとる可能性もある。できるだけ自立たず、隅のほうにいたいという感じで、自信をもった行動力が不足している。一般的には真面目で、一途な人に多くみられるが、ときに、その真面目さが、柔軟性に欠けていると人から見られる。そして、他人との交友関係なども進んでもつほうではなく、関心分野以外のことになると、かかわらないように殻に閉じこもろうとする。よくいえば、自分の内面的な世界の中で審美的な生き方をしているともとれる。ものの見方は客観的での確に把握しようとする。人情に溺れることなく一歩距離をおいて接するため、冷たい印象を与えることもあるが自分自身については深く内省している。

もう一方の性格特性  
 行動力がなく、尻がおもたい印象をもたれている。身軽にテキパキと動きまわるといよりも、内にもりがちな性格といえる。また、環境への適応力に欠けるためか、新しい人や土地に対してはなかなか馴染めずに、人嫌いと思われるところがある。

### 2 どういう関心事・興味領域を持っているか

興味の方向性	弱	普通	強	指数
日常周辺事型				50
客観・科学型				47
社会・経済型				38
心理・情緒型				46
審美・芸術型				58

世の中の動きなどに興味がなく、世間知らずな面もある。

芸術的関心が高く、世界を美的観点でとらえようとする。

### 信頼係数



回答の正確さにやや欠けているが、全く信頼できないというほどの診断結果ではない。

### 3 基礎的な職場場面での社会性

診断項目	弱	普通	強	指数
積極性				37
協調性				52
責任感				71
自己信頼性				28
指導性				53
共感性				43
感情安定性				27
従順性				65
自主性				39
モラトリアム傾向				57

今、自分が担当している職務以外は、あまり関心がない。

任された仕事や役割を理解し、意見に責任を持っている。  
 自己意見や態度などは、周りの状況に左右されてしまう。

少しの事でも理性を忘れて、それが意見や行動に現れる。  
 人の意見や指導などは、素直に聞き入れることができる。  
 自発的に行動するより、指示を待って動くことがおおい。  
 仕事を含め、人生や現在の境遇に対して何か悩みがある。

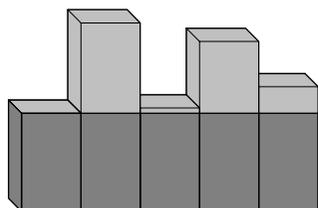
### 4 どういうことに意欲・ヤル気をだすか

意欲の側面	弱	普通	強	指数
達成 欲求				64
親和 欲求				48
求知 欲求				41
顕示 欲求				43
秩序 欲求				50
物質的欲望				57
危機 耐性				44
自律 欲求				46
支配 欲求				45
勤勞 意欲				47

モノを獲得し保持したいなど、資産的な事に関心がある。

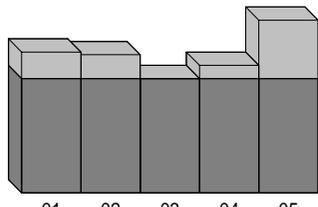
この人は「自分らしい生活を送りたい」系統の欲求群が一番強く、ついで「増やしたい、減らしたくない」系統の欲求群となっている。逆に「人より優位に立ちたい」系統の欲求群には淡泊な反応である。

【仕事に立ち向かう姿勢】



- 0 1 : 積極性
- 0 2 : 責任感
- 0 3 : 自主性
- 0 4 : 達成意欲
- 0 5 : 勤労意欲

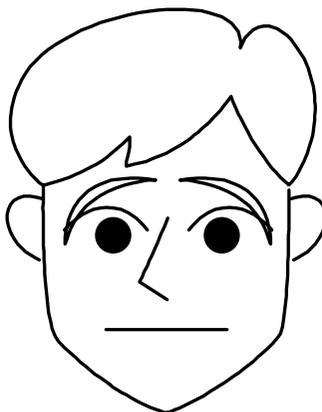
【組織だって仕事を進める能力】



- 0 1 : 指導性
- 0 2 : 協調性
- 0 3 : 共感性
- 0 4 : 親和性
- 0 5 : 従順性

【心理要素イメージ】

眉の太さ：指導性      眉の傾き：従順性  
 瞳の直径：達成欲求      目の傾き：達成欲求 + 求知欲求  
 鼻の高さ：顕示欲求      口の形状：親和欲求 + 協調性  
 顔の輪郭：性格類型  
 逆三角顔 = 思索型      丸顔 = 活動型  
 エラ顔 = 積極型      角顔 = 努力型  
 細長顔 = 自制型



【判定結果 A】予測推定値（見所）

(1) 一般的職場状況での可能性		53
(2) 海外など精神力の必要な職務		28
(3) 足腰のよさが武器になる職務		34
(4) 集中力、緻密さの必要な職務		55
(5) 標準化された仕事や工場労働		46

【判定結果 B】当人の傾向

「内勤型職務」  「外勤型職務」   
 「組織型人間」  「非組織人間」

【判定結果 C】大まかな職業興味領域とその方向性

- (1) 「適度」規則や慣習に従った行動、事務的な仕事
- (2) 「努力」音楽、創作、文芸など芸術的な仕事や活動
- (3) 「努力」研究的、探索的な仕事や活動の領域
- (4) 「努力」物を対象とする、具体的で実際の仕事
- (5) 「努力」企画、組織の運営、経営管理のような仕事
- (6) 「努力」営業など対人的接触をとまなう仕事

【判定結果 D】配置適性 1

《適性の高い順》

- (1) 「適度」経 理 専 任 者
- (2) 「適度」経 理 管 理 者
- (3) 「小適」営 繕 専 任 者
- (4) 「小適」基 礎 研 究 者
- (5) 「小適」基 礎 研 究 管 理 者
- (6) 「努力」秘 書 専 任 者

《低い順》

- (1) 「努力」広 報 管 理 者
- (2) 「努力」人 事 管 理 者
- (3) 「努力」広 報 専 任 者
- (4) 「努力」人 事 専 任 者
- (5) 「努力」営 業 管 理 者

【判定結果 E】配置適性 2

- (1) 「適切」品質管理
- (2) 「適切」経 理
- (3) 「適切」購 買
- (4) 「適切」倉 庫
- (5) 「適切」庶 務
- (6) 「適切」秘 書

- (1) 「努力」教育研修
- (2) 「努力」顧客開発
- (3) 「努力」経営企画
- (4) 「努力」新規事業開発
- (5) 「努力」商品企画・開発

